

7. 北陸（地域別調査機関：一般財団法人北陸経済研究所）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (北陸)		-	-	-
		コンビニ（店長）	販売量の動き	・2月は前年比で3%ほど上向きである。景気自体は悪いが、結果としては前年よりも少し良くなっている。1月は雪が降らなかったにもかかわらず、雪の降った前年を大幅に下回ったので、その点では少し安心している。しかし、たまたま極端に悪かった前年より少し良い程度なので、そこまで安心できない現状である。
		コンビニ（店舗管理）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、土日の来客数が激減している。
		衣料品専門店（店舗運営）	来客数の動き	・前年は実施していなかったセールスの効果により、来客数が前年同月比で2割アップした。
		家電量販店（店長）	販売量の動き	・新型コロナウイルスへの感染の心配から、空気清浄機が好調である。新型コロナウイルスの影響によりメーカーで商品の欠品が出ており、在庫があるうちに購入してしまう流れがみられる。
		乗用車販売店（従業員）	来客数の動き	・暖冬のおかげか週末の来客数は増えてきている。スタッフは除雪の心配がなく業務に集中できる。
		商店街（代表者）	来客数の動き	・特に変わらないが、新型コロナウイルスの影響がどれだけあるかが不安材料である。ただし、3月に予定している南北の電車の接続にかなり期待している。開通に向け準備を考え始めた店も出てきている。
		スーパー（店長）	お客様の様子	・来客数の下落が続いている。
		スーパー（店長）	お客様の様子	・暖冬の影響以上に新型コロナウイルスの影響を強く感じる。客の様子をうかがうと、まとめ買いの傾向がみられる。食料品以外の購入も増えており、不安を強く感じている様子である。
		コンビニ（経営者）	販売量の動き	・客単価が変わらない。
		乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・2月は自動車業界の繁忙期なので、売上也3か月前より上がっているが、前年と比べると余り変わらないので良くなったとはいえない。
		住関連専門店（役員）	販売量の動き	・消費税の引上げ後の反動に追い打ちを掛けて、新型コロナウイルスの拡大が影響している。
		その他専門店【酒】（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響がここまでひどくなるとは考えなかった。まだ当地では感染者は出ていないようだが、これも時間の問題で発生すると考える。そうすると、ますます景気が悪くなる。
		通信会社（役員）	販売量の動き	・ほぼ毎日新型コロナウイルスに関する話題が出ているが、当社が取り扱う放送や通信サービスの獲得件数への影響は特になく、例月と変わらず推移している。
		通信会社（営業担当）	販売量の動き	・本来なら2月中旬から学生向けの販売が伸びてくる時期だが、3か月前とほぼ変わらず推移している。
		通信会社（役員）	販売量の動き	・放送サービス、通信サービス共に、3か月前と同様に契約数が前年同月比で増えており好調を維持している。
		美容室（経営者）	お客様の様子	・2月も来客数、売上、客単価、いずれも前年を上回っている。
		一般小売店【精肉】（店長）	来客数の動き	・雪が降っても積もらないので、鍋物の動きが悪くなり、ブランド牛等の動きが良くない。
		一般小売店【事務用品】（店員）	お客様の様子	・商談の引き合いが少なく、売上が減少している。
		一般小売店【書籍】（従業員）	来客数の動き	・例年2月下旬から3月にかけて来客数が伸びてくるのだが、今年は今のところまだまだ少ない。
	百貨店（販売促進担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、外出を控える傾向が出てきている。その結果、来客数に影響が出ており、先行きが見通せない状況である。	
	コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で来客数が減少している。特に駅周辺や中心商店街周辺の店舗がひどい。	
	衣料品専門店（経営者）	お客様の様子	・記録的な暖冬で冬物衣料が振るわず、また、新型コロナウイルスの影響で来客数も減っている。	

	自動車備品販売店（役員）	お客様の様子	・若干の降雪があり、冬季用品は前年比では伸びたが、新車販売の低迷と3年前の新車販売が少なかった影響で車検の台数が大きく落ちている。ドライブレコーダーも報道の減少が大きく影響して、落ち着いた様子である。週末の来客数も例年に比べると少ない。
	その他小売 [ショッピングセンター]（統括）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの報道から感染症対策関連の売上が非常に伸びているが、県内でのニュースが報道された中旬以降は客の警戒感が強まっており、来客数が伸び悩んでいる。
	一般レストラン（店長）	お客様の様子	・例年2月は暇な時期だが、天候が比較的良いにもかかわらず人の動きが悪い。
	スナック（経営者）	来客数の動き	・月初めは、貸切りや予約があり良かった。しかし、中旬以降は新型コロナウイルスの影響が、客の平均年齢が高い当店はさっぱりである。また、周辺も早く閉店しているようである。
	観光型旅館（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの発生からキャンセルが相次いでいる。
	タクシー運転手	来客数の動き	・暖冬の影響で積雪が全くなく足元が良いことから、タクシー利用は少ない。
	その他レジャー施設 [スポーツクラブ]（総支配人）	来客数の動き	・入会がほとんどなくなってきている。体験や見学も極端に減ってきている。新型コロナウイルスの対応で、少なくとも3月一杯は外部からの依頼がキャンセルになってきている。
	住宅販売会社（従業員）	競争相手の様子	・他社の営業や下請業者から聞くのは、他社では客がいなくなったという話で、今後の仕事が減る心配ばかりである。不動産業者も土地の動きは良くないという声が多い。
	住宅販売会社（従業員）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、客が外出を控える動きが出ている。
	住宅販売会社（営業）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響もあり、客足が更に遠のいている印象を受ける。
×	商店街（代表者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響からか人出が少なくなってきている。ホテルやレストランもキャンセルが相次いでおり、悲鳴が聞こえる。
×	商店街（代表者）	単価の動き	・暖冬の影響で天候には恵まれているものの、相変わらず高額商材の動きが鈍い。県内でも新型コロナウイルスの感染者が出現し、来客数への影響を危惧していたが、意外に減っていないことには一安心という感じである。
×	一般小売店 [鮮魚]（役員）	販売量の動き	・しばらく前は韓国人の旅行者を全く見なくなった。2月に入ってから中国人の姿が消えた。さらに、今は日本人も欧米人の姿も極端に減ってしまっている。宿泊、宴会、パーティーもキャンセルばかりになっている。まるで大規模災害が起こったような状況である。
×	百貨店（売場主任）	来客数の動き	・新型コロナウイルスにより外出を控える人が多く、来客数が大幅に減っている。また、訪日外国人観光客も激減していて、免税の売上も7割減の見通しである。
×	百貨店（販売担当）	お客様の様子	・暖冬の影響で高単価の重衣料品の購入が減っており、更に価格を下げて購入につながらないケースが拡大している。質より低価格の商品に流れるため、丁寧な接客が必要になっている一方で、客は吟味を重ね、購入には慎重である。一部、入学式や卒業式、新社会人用スーツなど必需品とみられる商品の動きはあるが、春の新商品などには興味を示さない、若しくは我慢しているようである。送別などのギフト用の単価も下がり、以前は5000円程度が平均であったが、3000円程度を購入する客が増加している。
×	コンビニ（エリア担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスによる、外出や来店控えが進んでいる。
×	衣料品専門店（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスが全国的に拡大しており、外出を控える客が増えている。
×	乗用車販売店（役員）	販売量の動き	・消費税の引上げ後、購買意欲の低下により販売量の減少傾向が続いている。
×	高級レストラン（スタッフ）	来客数の動き	・当月は祝日や29日の営業もあり、例年よりも来客数が増えているが、新型コロナウイルスの影響によるキャンセルなどで相殺され、例年並みである。

	×	一般レストラン (統括)	お客様の様子	・2月からの新型コロナウイルス感染者の発生により、外出しなくなり、外食が敬遠されている。特にランチタイムよりディナータイムの来客数が激減し始めている。	
	×	観光型旅館(スタッフ)	来客数の動き	・1月は前年比で総売上が100.6%、宿泊人数が95.9%、宿泊単価が95.8%である。個人旅行での来客数は前年比で106.7%と好調であり、大手エージェントの商品の回復が貢献している。2月に入ってからは新型コロナウイルスの影響によるキャンセルが多数発生している。	
	×	都市型ホテル (スタッフ)	販売量の動き	・宿泊及び宴会、レストラン部門でのキャンセルが相次いでいる。	
	×	都市型ホテル (役員)	来客数の動き	・新型コロナウイルスにより、宿泊部門、レストラン及び宴会部門の全てにわたって多大な悪影響がある。	
	×	旅行代理店(所長)	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響により旅行中止や旅行控えが多くみられる。	
	×	旅行代理店(支店長)	それ以外	・新型コロナウイルスにより旅行を控える傾向が顕著である。	
	×	タクシー運転手	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、日本人、外国人共に観光のキャンセルが続出している。県外からの出張者が非常に少ない。夜の繁華街も客が大変少なくなっている。	
	×	通信会社(職員)	それ以外	・新型コロナウイルスの今後の影響が計り知れない。	
	×	住宅販売会社 (従業員)	販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で行事の中止が相次ぎ、経済への影響が心配である。	
企業 動向 関連 (北陸)		-	-	-	
		食料品製造業 (経営企画)	受注量や販売量の動き	・引き続き前年割れである。同業の競合各社も同じような傾向と聞いている。ここまで前年割れが続くと、食生活の変化に対応できていないということなのかもしれない。	
		化学工業(総務担当)	受注量や販売量の動き	・受注は変わらず推移する予定である。	
		通信業(営業)	受注量や販売量の動き	・受注額が、前月までの2か月連続前年同月超えから一転して大幅に下回っている。受注件数の増加が期待したほどみられない。	
		司法書士	取引先の様子	・事業用資産の購入や事業用の建築関係の依頼が多い。	
		繊維工業(経営者)	取引先の様子	・繊維業界の中でも衣料関係が特に悪い。これは消費税の引上げ問題や、暖冬のため、冬用のコートなどの外衣関係が非常に悪い状況だと考える。資材関係については低位で安定している。	
		プラスチック製品製造業(企画担当)	受注量や販売量の動き	・受注状況は、分野によっては米中貿易摩擦の影響を受け、低迷しているものがある。また、物流費や人件費の高騰、中東情勢による原油高を受けた原材料費の上昇も業況に影響を及ぼしている。	
		一般機械器具製造業(総務担当)	受注量や販売量の動き	・国内市場、欧米市場共に経済の先行きに対する警戒感が強く、設備投資に慎重な姿勢が続いている。	
		精密機械器具製造業(役員)	取引先の様子	・新型コロナウイルスによる外出自粛の影響で、インバウンドを含め来客数が激減しており、取引先にも大きな影響が出始めている。	
		建設業(経営者)	競争相手の様子	・当社を含め、同業者の中でも公共事業の受注が停滞気味である。	
		建設業(役員)	それ以外	・新型コロナウイルスの影響により、景気を含めて先行きに不透明感がある。	
		不動産業(経営者)	受注量や販売量の動き	・同業の関係者に聞くと、今は状況的に情報や動きが止まっているという話が多い。	
		税理士(所長)	取引先の様子	・新型コロナウイルスの問題が観光業界を中心に既に出ている。バス業界ではキャンセルが甚だしく出しており、旅館関係も非常に苦しい状況であることから、やや悪くなると考える。ただ、製造業に若干上向きの状況がみられたので、他業種の状況が残念である。	
		×	金融業(融資担当)	取引先の様子	・小売業を中心に新型コロナウイルスの影響が広がり始めており、観光業では予約キャンセルやキャンセルの問合せが出始めているなど、売上が落ち始めている。
	雇用		-	-	-

関連	-	-	-
(北陸)	人材派遣会社 (役員)	求職者数の動き	・求人数が増加せず、登録者数も相変わらず少なく、マッチングに苦労している。
	求人情報誌製作 会社(編集者)	求人数の動き	・3か月前と掲載件数が余り変わらない。
	学校[大学] (就職担当)	求職者数の動き	・新型コロナウイルスの拡散防止の観点から、求職者向けの会社説明会が中止になっている。
	人材派遣会社 (社員)	求職者数の動き	・派遣スタッフの登録数が低下している。
	新聞社[求人広 告](担当者)	それ以外	・新型コロナウイルスによる自粛ムードが広がり、毎日のようにイベントが中止になっている。それに伴って、広報や宣伝もキャンセルが続き、広告収入の激減が止まらない。
	職業安定所(職 員)	求人数の動き	・1月の有効求人倍率は1.85倍と、前年同月比で0.26ポイント下降、前月比で0.15ポイント下降している。産業別の求人数では、情報通信業、生活関連サービス業、娯楽業、医療福祉業でやや増加したものの、他の産業では減少しており、特に製造業、運輸業、郵便業、サービス業で、減少率は30%台となっている。
	民間職業紹介機 関(経営者)	求人数の動き	・求人を募集しても人が集まらない状況が続いている。製造業からは景気が悪いと聞いている。
x	-	-	-